

平成31（2019）年度第66回関東高等学校剣道大会千葉県予選会要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 （一財）千葉県剣道連盟
- 2 主管 千葉県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 趣旨 平成31（2019）年度第66回関東高等学校剣道大会の本県代表チーム、及び、代表選手を選考する。
- 4 期日 2019年5月14日（火）～2019年5月16日（木） 9時30分開会  
5月14日（火）女子個人戦決勝まで・男子団体戦32位まで  
5月15日（水）男子個人戦決勝まで・女子団体戦32位まで  
5月16日（木）男女団体戦決勝まで
- 5 会場 船橋アリーナ  
船橋市習志野台7-5-1 TEL047-461-5611
- 6 試合方法  
＜団体戦＞
  - (1) トーナメント方式とする。
  - (2) 試合時間は4分、3本勝負とし、延長2分、(1回)、勝負が決しない場合は、引き分けとする。尚、チームの勝敗が決した場合の延長戦は行わない。
  - (3) チームの編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の8名とする。但し選手4名で出場する場合のオーダーは先・中・副・大とし、3名の場合は先・中・大とすること。  
(顧問が複数いる場合は、大会運営上、男女の監督を兼務しないことが望ましい。)  
＜個人戦＞
  - (1) 各地区4名の代表選手によるトーナメント方式とする。
  - (2) 試合時間は4分、3本勝負とし、勝敗の決しない場合は時間を区切らず延長戦を行う。
- 7 参加資格
  - (1) 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
  - (2) 年令は平成12（2000）年4月2日以降に生まれた者とする。  
ただし、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
  - (3) チーム編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
  - (4) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)  
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
  - (5) 統廃合の対象となる学校については、完了前の2年間に限り該当校を含む合同チームによる参加を認める。
- 8 参加資格の特例
  - (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で(2)～(4)の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、＜別途に定める規程＞に従い大会参加を認める。
  - (2) 上記7の(2)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。  
＜大会参加資格の別途に定める規程＞
  - 〈1〉学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
  - 〈2〉以下の条件を具備すること。
    - (A) 大会参加を認める条件
      - a (公財)全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
      - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
      - c 各学校にあつては、地区予選会及び一次予選会から出場が認められ、関東予選会及び関東大会への出場条件が満たされていること。
      - d 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに、適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失

することなく、運営が適切であること。

(B)大会参加に際し守るべき条件

- a 大会要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
- c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限 (外国人留学生の扱いは以下の通りとする)

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
- (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
- (3) 年令は、4月1日現在、19歳未満の者とする。
- (4) 短期留学生は除く。
- (5) 7名登録の内、2名以内は認める。

10 表彰  
その他

- (1) 団体戦は、男女共第8位まで賞状を授与する。
- (2) 団体戦の上位7校が、第66回関東高等学校剣道大会の出場権を得る。
- (3) 団体戦の上位32校が第72回千葉県高等学校総合体育大会の出場権を得る。
- (4) 個人戦は、男女共第4位まで賞状を授与する。尚、この上位4名が第66回関東高等学校剣道大会及び第72回千葉県高等学校総合体育大会の出場権を得る。
- (5) 団体戦・個人戦の全試合を通じ、優秀選手として10名を表彰する。

11 申込み

- (1) 要項は、事務局より出場資格保有チームに送付する。
- (2) 申込書は指定する用紙に記入し、下記提出先に送付すること。
- (3) 個人戦の申込みについては、地区主任の指示に従うこと。
- (4) プログラム作成については、別紙の方法により行う。

12 注意事項

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、それを証明する書類を添付することを条件とする。監督が当該校の教員である場合は、原則として引率責任者を兼ねる。監督の服装は審判員または選手の服装に準ずる。
- (3) 選手の服装は剣道着・袴とし、色は紺(黒)又は白とする。
- (4) 名札は黒又は濃紺地に白字とする。書体については明確に読み取れるものを使用する。
- (5) 面紐の長さは、結び目より40cm以内とする。
- (6) 目印の長さは、赤・白共に全長70cm、幅5cmとし、各チームで用意すること。
- (7) 試合場に、時間を計測できる器具はいっさい持ち込まない。
- (8) 竹刀の柄革は検印がはっきりと確認できる物を使用すること。
- (9) 先細の竹刀は事故防止のため、使用を禁止する。
- (10) 面金の前部が黒塗り等の面については、使用を禁止する。
- (11) その他、大会出場的心得、大会運営上に関することは、全国及び関東高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- (12) やむをえない事情で団体戦参加申込選手に変更がある場合は、選手変更届を作成し、監督会議までに競技委員長へ提出する。但し、順位の変更は認めない。

13 その他

- (1) 受付にオーダー表を提出してください。
- (2) 3日間共審判・監督会議を9時より会議室で行います。

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。